

2018年12月18日

## 欧州医薬品評価委員会（CHMP）からの トロンボポエチン受容体作動薬 Lusutrombopag に対する肯定的な見解について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、欧州医薬品庁（EMA）の医薬品評価委員会（CHMP）より、待機的な観血の手技を予定している成人慢性肝疾患患者における重度の血小板減少症の治療を適応症として、Lusutrombopag（日本での製品名：ムルプレタ®）の承認を推奨する肯定的な見解が発表されたことをご知らせいたします。

CHMP の肯定的な見解は、欧州連合に承認を与えている欧州委員会（EC）への最終的な承認勧告とみなされます。本剤は今後、欧州委員会で審議されることとなります。

本剤は、日本において 2015 年 12 月に製品名「ムルプレタ®」として世界に先駆けて発売されており、米国では 2018 年 8 月に製品名「Mulpleta®」として発売しております。本剤は、待機的な観血の手技を予定している慢性肝疾患患者さまの、施術などの際の血小板輸血時に見られる非溶血性副作用や細菌感染、ウイルス感染などを回避できる代替療法として、貢献しております。

塩野義製薬は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という経営理念のもと、研究開発型の製薬企業として革新的新薬の継続的な提供を通じて、世界中の皆さまの健康と QOL の改善に貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885